

風連町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成12年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

役場内に情報センター（仮称）を整備し、役場と町内公共施設（14ヶ所）を無線LANやデジタル回線（ISDN）で結び、行政、教育、農業、介護等の情報を提供します。

住民は公共施設に設置した住民用端末機や家庭のパソコンによりインターネットを通じて必要な情報が得られるとともに、電子メールによる行政相談、回答、施設利用申込などができるようになります。

また、各小中学校にパソコンを配備することにより、基礎教育に必要な環境が整われます。

これらが整備されることにより、インターネットによる双方向性を活かした行政サービスが一層推進されることとなります。

- 整備期間 平成12年度
- 総事業費 約40,000,000円
- 補助金額 約20,000,000円

主なアプリケーション

(1) 地域情報提供システム

最寄りの公共施設に設置した端末や家庭のパソコンで行政、観光、議会、イベント等に関する情報を入手することができるほか、電子メールやFAXで各種相談が可能となります。

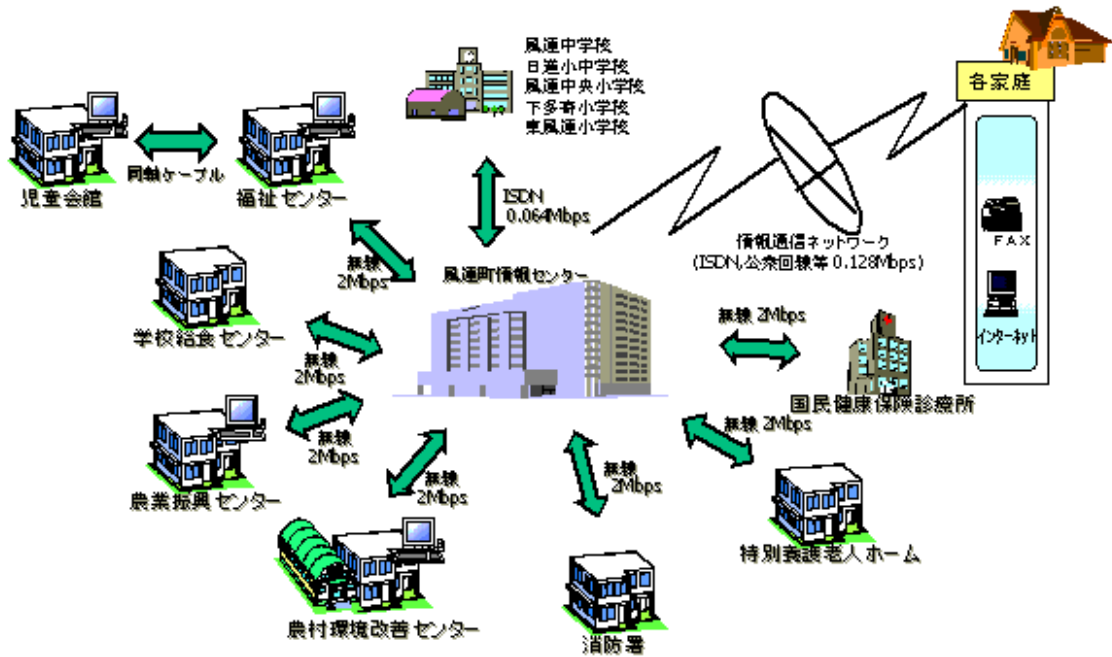
(2) 教育情報システム

最寄りの公共施設に設置した端末や家庭のパソコンで各学校設備、体育館、グラウンドなどの利用申し込み、児童・生徒への情報提供及び提言の受付・相談を行うことができます。

(3) 農業情報システム

農事に関する気象情報、消費流通、融資制度などの情報提供や作況・作付けなどのとりまとめや、農事相談等を行うことができます。

イメージ図



行政情報提供システム	教育情報システム	農業情報システム	町民健康管理システム
行政、防災、イベント等地域に関するさまざまな情報を提供するほか、各種申し込みや相談を行う。	各学校行事、給食センター等の情報提供をするほかインターネットや電子メールを利用した生徒間の交流主体学習に関する相談を行う。	基礎産業の事業に関する様々な情報を提供し、相互に情報交換や相談を行う。また、共同活動の支援を行う。	各種技術や各種制度の情報提供を行うほか健康相談等を行う。